

#07

J-TECH S-6

トライアルファットジェイテック S-6 TEL:042-426-7186 <http://tryalpha.jp/>

from **TRYALPHA**

ホ

イールメーカーとしては比較的新興ながら、「レオウイング」シリーズを世に送り出して注目されているトライアルファ。そのトライアルファが、続く新展開としてリリースするシリーズ「J-TECH」のファーストモデルとなるのがこのS-6。

新シリーズのコンセプトは「コストと性能の両立」というキーワードから導き出された「シンプル」だ。上位シリーズのレオウイングよりもリーズナブルな設定をすることで、エントリーユーザーにもカスタムを楽しんでもらいたい、でもちゃんと性能面もコダワりたい、という思いから生まれたJ-TECHだが、ではそれを実現するにはどうしたら良いか。それを突き詰めた結果が「シンプル」だったとのこと。

実際、S-6を眺めてみると確かにこの上なくシンプルだ。定番といえる極太6本スポークだが、ではなぜ定番なのか。それは応力特性に優れているので無駄がないということ。強度を増すために余計な贅肉を付ける必要もなければ、性能的にも折り紙付きのうえにトライアルファならではのコダワリが詰まっているとのこと。つまり定番を現代的にブラッシュアップした「ホンモノ」というわけだ。

ちなみにすでに発売されているブロンズに加え、4月中旬には要望が多かったブラックエディションも追加が決定！ リムにレッドラインも入るらしいぞ。



ブロンズ



ブラック/レッドライン

J-TECH S-6

SIZE	INSET	HOLE	P.C.D	PRICE
13x4.00B	43	4	100	1万6200円
14x4.5J	45	4	100	1万8900円
14x5.5J	38/45	4	100	1万9980円
15x5.5J	43	4	100	2万2680円
16x6.0J	40/48	4	100	2万7000円

◆COLOR:ブロンズ、ガンメタリック、ダークシルバー



シリーズのファーストモデルということで、もちろんセンターキャップのデザインも初めてお目見え。このシンプルさが決けて良いね



リムセクションのデザインもコダワリの形状なのだという。大きく深いスリットと深く掘り込んだスポークの組み合わせは新鮮だ



スポークは段付きとすることで、スリムな印象と強度を確保。シンプルではあるが、細部にまで徹底してコダワっているのだ



コダワリがあるからこそ
シンプルに徹した1本